

# 平成29年度 大東市立南郷中学校 スクールプラン

※スクールプラン・・・南郷中学校の教育活動の目標やそれを達成するための具体的な取組みの概要について示したもの。

## 【大東のめざす子ども像（教育ビジョンより）】

- ①「豊かな心」「確かな学力」と「健やかな体」を身に付けた子ども
- ②「自ら学ぶ力」と「学び合う力」をつけた子ども
- ③自分や友だち、家族を大切にし、地域を支える子ども
- ④生涯にわたって自ら学び続けようとする子ども

## 教育目標 たくましく生きる人

## 【学校経営の基本姿勢】

- 生徒が自らの内に秘めている無限の可能性を最大限に伸ばさせ、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」を育む。
- 保護者、地域社会から信頼される学校づくりに取り組む。

## 【めざす学校像】

○生徒にとって・・・「明日も来たいと思える学校」

- ①登校するのが楽しい学校
- ②友だちがたくさんいる学校
- ③授業の中で「わかる」「できる」と感じることができる学校
- ④安心して生活できる学校

- 保護者にとって・・・安心して子どもを通わせることができる学校
- 地域社会にとって・・・生徒のために真剣に考え、取り組んでいる学校
- 教職員にとって・・・勤めて良かったと思える学校

## 【めざす生徒像】

- 健康な人
- 思いやりのある人
- 活動力のある人
- 自己を見つめる人

□生徒たちが活躍する将来は国際化、情報化がますます発達し、多方面で人工知能が活用される社会になっている。そんな社会の中で、自分らしさを大切に、活躍するためには心身ともに健康であることがすべての前提となる。そして、人生や社会の在り方を創造的に考えることができるよう豊かな心や人間性、そして、自分で考え、判断できる力が必要となる。そんな力を身に付けた生徒の育成が求められている。

## 【めざす教員像】

- 生徒の良さを見つけ、伸ばす教員
- 生徒が主体的、協働的に活動できる授業づくりに取り組み、「わかる」「できる」と感じる授業づくりに努める教員
- 家庭や地域との関わりを大切にする教員
- 生徒のために協働できる教員

## 研究主題 意欲的に学ぼうとする姿勢を持ち、基礎的・基本的な知識や技術をもとに学び合いができる生徒の育成

## 重点目標

### 確かな学力の育成（授業づくり）

- 基礎的・基本的内容の確実な定着
  - ・すべての生徒が参加できる学習活動の工夫
  - ・学習目標が理解でき、見通しが持て、振り返りができる授業の実施
- 学び合える力の育成
  - ・「個」⇒「ペア・グループ」⇒「個」の流れによる協働学習の取組み
- 授業づくり研究の充実
  - ・「授業規律」「学習環境」「単元計画・授業の組み立て方」について全教員での取組み実施
- 教科部会の充実
  - ・授業研究、交流の充実
- 家庭学習の充実

### 認め合い、高め合う集団の育成&健やかな心身の育成

- 自主的・意欲的な生徒会活動
  - ・生徒会活動の充実と見える化の推進
- 生徒をつなぐ集団づくり
  - ・意図的な学級・学年集団づくり
  - ・全学年、全クラスで共通した班活動の実施
- 互いの良さを認め合い、連帯感を高める活動
  - ・学校行事、特別活動の充実
- 「南郷中学校ガイダンス」の積極的活用と指導の継続
  - ・規律ある学校生活の定着<あいさつ・時間・清掃・服装>
  - ・誰もが安全・安心な学習環境の整備
- 自立&自律の力の育成

### 信頼される学校

- 中学校区として取組みの充実
  - ・小中連携の充実と小中の円滑な接続
  - ・校区校長会、三校合同研修会、生徒指導連絡会
  - ・道徳教育推進、特別支援教育での連携
- 積極的な学校情報の発信
  - ・学校だより、学校ホームページ、保護者一斉メール等の積極的活用
- PTA活動との積極的な連携
- 家庭・地域との連携
  - ・あいさつ運動、ボランティア清掃等